

HEART to HEART



令和2年10月19日(月)発行

本校は小規模特認校として会話科「英会話の時間」、「ことばの時間」を特色として指導してまいりました。今年度からは、小学校5、6年生で外国語科が必修となり、1～4年生は外国語活動と名前を変え、会話科は「ことばの時間」のみとなりました。今年度の「Heart to Heart」は、外国語活動・外国語科・会話科通信として本校の特色である活動を中心としてご紹介したいと思います。

ふれあい文化教室(百人一首)

10月1日(木)に、宇都宮かるた会の方をおよびしてふれあい文化教室を行いました。今年は3、4年生と5、6年生に分け、約40人ずつ体育館に集まり、かるた会の方の素早い動きを見たり、札を取る練習をしたりしました。かるた会の方が札を取るところを初めて見た3年生は、その速さに目を丸くして驚いていました。次に行われた札を取る練習では、かるた会の方と同じように取ろうと、札を飛ばす真似をする児童も見られました。2枚ずつ札を紹介していただき、「札を取る」という練習を繰り返し、計10枚行いましたが、知らない札を覚えるのはとても大変そうでした。



最後に質問の時間を設けると、どうやって覚えるのがよいかという質問があがりました。覚え方はそれぞれで、歌番号の1番から順に覚える、最初の一文字を聞いただけでどの札を取るかが決まる一字決まり「む、す、め、ふ、さ、ほ、せ」から覚えるなどの方法があるそうです。また、上手な歌の読み方についての質問には、滑舌の練習になる「外郎売」を読むことが有効であると教えていただきました。



清北動物園を作ろう (3年生外国語活動研究授業)

10月8日(木)に、3年生の外国語活動の研究授業を行いました。3年生はこれまでに学んだ好き嫌いを尋ねたり答えたりする言い方を使いながら、新しい表現や単語を学びました。友達の好きな動物を聞いて驚いたり、友達と質問のやり取りをしながらプレゼントの箱の中のぬいぐるみを当てたりと、楽しく活動できたようです。授業の最後には、dog, cat, panda, giraffe, penguinなど、3年生の好きな動物の集まる「清北動物園」が完成しました。



昼会スピーチ再開

新型コロナウイルス感染症予防のために中止していたスピーチですが、10月9日の1学期終業式から再開しました。今年度は1～3年生と4～6年生が時間と場所を分け、聞いている児童同士の間隔も取る対策を行っての実施となります。終業式では、1学期にがんばったこと、始業式では、2学期にがんばりたいことをテーマに話しました。10月15日(木)に行われた昼会では、2学期にがんばりたいことや今がんばっていることなどを絵を見せるなど工夫して発表する児童が見られました。半年間で全校児童が発表する機会をもちます。保護者の皆様にも練習を聞いて励ましの言葉をかけていただけたらと思います。

